

やさしい中学歴史 11-1 チェック問題 氏名

- (1) 関ヶ原の戦いで勝利した〔① 〕は1603年、朝廷から征夷大將軍に任命され、〔② 幕府〕をつくった。長期的に安定した政権にするため、〔③ 氏〕を滅ぼした。
- (2) 將軍に従った1万石以上の領地を持つ武士を〔① 〕という。またその武士の領地と、その領地を治めるしくみを〔② 〕という。
- (3) 幕府と藩の力によって全国の土地と人民を支配する政治を〔① 体制〕という。徳川氏一族の大名を〔② 〕という。その中でも、紀州徳川家、尾張徳川家、水戸徳川家は〔③ 〕といわれた。関ヶ原の戦い以前から徳川氏の家臣だった大名を〔④ 〕といい、関ヶ原の戦いのあとに徳川氏に従った大名を〔⑤ 〕という。
- (4) 外様大名は江戸の〔① 近く / 遠く 〕に配置された。また幕府が直接支配した地域を〔② 〕という。京都や大阪など重要都市のほか、佐渡金山や石見銀山など〔③ 資源〕が豊富な場所も幕府が直接治めた。そこには領地が1万石未満で將軍に正式に会える〔④ 〕や、領地が1万国未満で將軍に会えない〔⑤ 〕が配置された。
- (5) 大名を統制するための決まりである〔① 〕が出された。3代將軍の〔② 〕は、「大名は領地と江戸に交代で住む」制度である〔③ 〕を定めた。経済力を弱め、幕府に反抗できなくする狙いがあった。
- (6) 將軍を補佐する役職は〔① 〕であり、江戸の行政や裁判をするのが〔② 〕、幕府の財政を担当するのが〔③ 〕、寺社の取り締まりをするのが〔④ 〕である。特に朝廷や西国大名を監視するために〔⑤ 〕が置かれた。また〔⑥ 〕という決まりをつくり、天皇や公家の行動を制限した。
- (7) 江戸幕府は安定して年貢をとるために身分制度を整え、人々は〔① 〕、〔 〕、〔 〕に区別された。この中で支配階級は〔② 〕であり、名字や帯刀が許された。また幕府は農民を取り締まるため、〔③ 〕という制度をつくり、年貢の納入や犯罪について連帯責任を負わせた。

| | | |
|------|------|------|
| (1)① | (1)② | (1)③ |
| (2)① | (2)② | (3)① |
| (3)② | (3)③ | (3)④ |
| (3)⑤ | (4)① | (4)② |
| (4)③ | (4)④ | (4)⑤ |
| (5)① | (5)② | (5)③ |
| (6)① | (6)② | (6)③ |
| (6)④ | (6)⑤ | (6)⑥ |
| (7)① | (7)② | (7)③ |

やさしい中学歴史 11-2 チェック問題 氏名

- (1) 徳川家康は貿易をさかんにしようと〔① 〕という渡航許可書を発行した。それを与えられた貿易船を〔② 〕という。これにより東南アジアの各地に移住した日本人によって〔③ 〕が形成された。
- (2) 江戸幕府はキリスト教を恐れ、1624年〔① スペイン船 / ポルトガル船〕の来航を禁止した。1637年には、キリスト教徒への迫害などに苦しんでいた九州の百姓たちが、〔② 一揆〕を起こした。これにより幕府はさらにキリスト教の禁止を徹底し、1639年〔③ スペイン船 / ポルトガル船〕の来航を禁止した。そして幕府は特定の国以外と関係を持たなくなった。これを〔④ 〕という。
- (3) 江戸幕府は、ヨーロッパの国の中では、キリスト教を広める心配のない〔① 〕とだけ、長崎の〔② 〕という人工島を通して交流した。世界のできごとを〔③ 〕という報告書にまとめ、毎年提出させた。その他にも明に代わって中国を支配した〔④ 〕とも、長崎に〔⑤ 〕と呼ばれる中国人居住区をつくって、交流した。
- (4) 江戸幕府は、朝鮮とは〔① 藩〕を通して交易した。朝鮮は、幕府の将軍が代わるたびに、お祝いのため〔② 〕という使節を日本に派遣した。琉球王国(今の沖縄)とは〔③ 藩〕を通して交流した。蝦夷地(今の北海道)とは〔④ 藩〕を通して交流した。蝦夷地に住むアイヌの人々は不利な交易に不満を持ち、〔⑤ 〕を指導者として戦いを挑んだが、鎮圧された。
- (5) 江戸幕府はキリスト教の禁止を徹底するために、全ての人を必ずどこかの寺院に属させ、キリスト教でないことを証明させる〔① 〕を行った。またキリスト教信者を見つけるために、キリストや聖母マリアの像を踏ませる〔② 〕を行った。

| | | |
|------|------|------|
| (1)① | (1)② | (1)③ |
| (2)① | (2)② | (2)③ |
| (2)④ | (3)① | (3)② |
| (3)③ | (3)④ | (3)⑤ |
| (4)① | (4)② | (4)③ |
| (4)④ | (4)⑤ | (5)① |
| (5)② | | |

やさしい中学歴史 11-3 チェック問題 氏名

- (1) 江戸時代の陸路について、右図の①～⑤の名前を答えよう。また全て合わせて[⑥]という。
- (2) 右下図の江戸時代の海路について、①を[① 東廻り航路 / 西廻り航路]、②を[② 東廻り航路 / 西廻り航路]という。また③の南海路では、荷物や酒などを運ぶ[③ や]という定期船が運行されていた。
- (3) 江戸時代の都市について、大阪は「[①]」と呼ばれ、商業の中心で、各藩が米や特産物を保管した[②]も多くあった。
江戸は「[③]」と呼ばれ、世界有数の都市だった。



| | | |
|------|------|------|
| (1)① | (1)② | (1)③ |
| (1)④ | (1)⑤ | (1)⑥ |
| (2)① | (2)② | (2)③ |
| (3)① | (3)② | (3)③ |

やさしい中学歴史 11-4 チェック問題 氏名

- (1) 江戸幕府は武力で政治を行う武断政治をやめて、思いやりの心などで社会の安定を維持しようとする [① 政治]を行うようになった。そのために儒学の中でも[② 学]を学問の中心にすえた。
- (2) 5代将軍[①]の時代には、[②](京都や大阪のこと)中心に[③ 文化]が栄えた。「見返り美人図」など浮世絵の水準を引き上げたのは[④]である。町人の生活や気持ちをえがいた小説を [⑤]というが、その代表作である「好色一代男」を書いたのは[⑥]である。歌舞伎や人形浄瑠璃の脚本家として有名なのは[⑦]である。「奥の細道」など俳諧を芸術の域に高めたのは [⑧]である。
- (3) 幕府が学問を奨励するようになり、各藩は自分たちで藩内の武士を教育するために[①]をつくった。町人や百姓の子どもに「読み、書き、そろばん」など実用的な知識を教える[②]も多くつくられるようになった。
- (4) 5代将軍[①]は、思いやりの心がいきすぎて、「犬を傷つけたら死刑」など、動物を守る極端なルールである[②]を出し、庶民の生活は混乱した。
- (5) 江戸時代には、農具も大きく発達した。土を深く耕すための[①]や、脱穀(稲からもみを外す)ための[②]が開発された。幕府や大名は年貢を少しでも増やすために、新しく土地を開墾して田畑を広げる[③]に力を入れた。
- (6) 江戸時代は工業も発達した。それまでは家の中で製品をつくる家内制手工業だったが、商人などが農民に原料や道具を貸し付けて製品をつくらせ、できた製品を買い取る[①]のしくみが生まれた。さらに19世紀にかけて、商人が農民らを作業所に集めて製品を生産する[②]へと発達した。
- (7) 商工業が発達し、商品として売るための作物である[① 作物]を作る農民も増えた。それにより米の価値が下がり、武士の生活は苦しくなり、幕府や藩を悩ませた。そこで幕府は貨幣の質を[② 上げ / 落とし]て貨幣を大量に発行したが、余計に経済が混乱した。その後[③]は貨幣の質を戻したり、長崎貿易を制限したりするなど、政治改革を行った。

| | | |
|------|------|------|
| (1)① | (1)② | (2)① |
| (2)② | (2)③ | (2)④ |
| (2)⑤ | (2)⑥ | (2)⑦ |
| (2)⑧ | (3)① | (3)② |
| (4)① | (4)② | (5)① |
| (5)② | (5)③ | (6)① |
| (6)② | (7)① | (7)② |
| (7)③ | | |

やさしい中学歴史 11-5 前半(p240~252)チェック問題 氏名

(1) 財政赤字で苦しむ江戸幕府を立て直すため、8代将軍の〔① 〕は、〔② 〕の改革を行った。年貢を少しでも多く取るため、田んぼを増やす〔③ 〕に力を入れた。それでも年貢はそれほど増えなかったため増税を行い、百姓の生活はより苦しくなった。享保のききんが起こったこともあり、百姓が年貢の引き下げなどを求めて、領主に直訴したり役所を襲ったりする〔④ 〕や、都市の住民が米屋など商店などを襲う〔⑤ 〕が増えた。また幕府は、大名から米を献上させるかわりに参勤交代をゆるめる〔⑥ 〕を行った。人々には質素な生活をすすめる〔⑦ 〕を出した。火事の被害を抑えるため、〔⑧ 〕のしくみを整えた。さらに庶民の意見を政治に取り入れるため〔⑨ 〕を設置した。裁判の公正をはかるため〔⑩ 〕が制定された。

(2) 米中心の経済に限界を感じていた老中〔① 〕も幕府の改革を進めた。同じ商売をする商工業者が同業者組合である〔② 〕を結成することを認め、さまざまな特権を認めた。そのかわりに幕府に税金を納めさせた。また長崎貿易をさかんにし、〔③ 〕の開発を計画し、調査を進めた。

(3) 蘭学者の〔① 〕や前野良沢らは、オランダ語の解剖書を翻訳し〔② 〕を出版した。〔③ 〕は日本で最初にエレキテルをつくった。

(4) 〔① 〕のききんなどの影響で田沼が失脚したあと、8代将軍吉宗の孫である〔② 〕が〔③ 〕の改革を行った。江戸に出稼ぎに来ていた百姓を農村に帰ることをすすめる〔④ 〕令を出した。幕府直営の教育機関である〔⑤ 〕では、〔⑥ 〕学以外の講義を禁止する〔⑦ 〕も行った。旗本や御家人を生活苦から救うため〔⑧ 〕を出して、商人からの借金を帳消しにしたが、かえって混乱した。また凶作やききんに備えて大名に米をたくわえさせる〔⑨ 〕の制も行った。

| | | |
|------|------|------|
| (1)① | (1)② | (1)③ |
| (1)④ | (1)⑤ | (1)⑥ |
| (1)⑦ | (1)⑧ | (1)⑨ |
| (1)⑩ | (2)① | (2)② |
| (2)③ | (3)① | (3)② |
| (3)③ | (4)① | (4)② |
| (4)③ | (4)④ | (4)⑤ |
| (4)⑥ | (4)⑦ | (4)⑧ |
| (4)⑨ | | |

やさしい中学歴史 11-5 後半(p253~261)チェック問題 氏名

- (1) 江戸を中心に栄えた町人文化を〔① 文化〕という。浮世絵のレベルも上がり、〔② 〕の「東海道五十三次」は大ヒットした。〔③ 〕の「富嶽三十六景」も有名である。文学では〔④ 〕が「東海道中膝栗毛」を書いた。本居宣長は35年の歳月をかけて〔⑤ 〕を完成させ、儒教や仏教が伝わる前の日本人の考え方を研究する学問である〔⑥ 〕を大成させた。また〔⑦ 学〕も発達し、医学や西洋の学問も広まった。
- (2) 天保のききんが起り、1837年には幕府の元役人である〔① 〕が大坂で乱を起こした。また外国船の来航がさかんになってきた。これはイギリス人のワットが〔② 〕を改良し、生産用機械が発明改良され、工場制手工業から〔③ 工業〕に転換する〔④ 革命〕が起こったことから、原料などを求めてアジアに進出する国が増えたからである。1792年には、ロシアの使節〔⑤ 〕が根室にやって来て、日本に通商を求めた。日本を防衛する必要性を感じた幕府は、日本沿岸の地図を完成させる許可を〔⑥ 〕に与えた。その後も外国船の来航が相次ぎ、幕府は鎖国を守るため1825年に〔⑦ 令〕を出した。これにより日本人漂流民を運んでくれたモリソン号を砲撃する事件が起きた。幕府のこのような政策を厳しく批判した渡辺華山や高野長英らが処罰された。これを〔⑧ 〕という。
- (3) 外国船の来航や百姓一揆、打ちこわしに苦しむ状況を打破するため、老中の〔① 〕は〔② の改革〕を行った。〔③ 〕を解散させ、物価を下げようとした。また江戸に出ていた百姓を強制的に農村へ返す〔④ 令〕を出した。さらに江戸や大阪周辺の領地を幕府の直轄領にしようとする〔⑤ 令〕を出した。いずれも失敗に終わった。

| | | |
|------|------|------|
| (1)① | (1)② | (1)③ |
| (1)④ | (1)⑤ | (1)⑥ |
| (1)⑦ | (2)① | (2)② |
| (2)③ | (2)④ | (2)⑤ |
| (2)⑥ | (2)⑦ | (2)⑧ |
| (3)① | (3)② | (3)③ |
| (3)④ | (3)⑤ | |

やさしい中学歴史 11-6 チェック問題 氏名

- (1) 1840年、イギリスと清の間で〔① 戦争〕が起こった。当時、イギリスが清から茶や絹を輸入するときに〔② 〕で支払っていた。輸入ばかりでは赤字となるので、まずインドに工業製品を輸出した。そしてインドから麻薬である〔③ 〕を清に輸出することで、貿易赤字を解消していた。これを〔④ 貿易〕という。これをキッカケに戦争が始まったが、清が負けて、〔⑤ 条約〕が結ばれた。多額の賠償金を支払うため重い税を課せられた清の農民は〔⑥ 〕を起こした。そのリーダーは〔⑦ 〕である。
- (2) 近代国家になる前の17～18世紀のイギリスやフランスでは、強い権力を持った国王による〔① 〕という政治が行われていた。それに対し市民は、自由と平等を目指して、市民革命を起こした。アメリカでは〔② 革命〕が起こった。これらの革命では、人間の自由や平等を主張する、イギリスの〔③ 〕、フランスの〔④ や 〕などによる啓蒙思想が後押しになった。
- (3) 1853年、アメリカの使節〔① 〕が黒船4隻を率いて、神奈川県〔② 〕に來航し、日本に開国をせまった。翌年、再び日本に來航し〔③ 条約〕が結ばれた。これにより北海道の〔④ 〕と静岡県の〔⑤ 〕を開港することになり、日本の鎖国は終わった。
- (4) 1858年、幕府はアメリカと〔① 条約〕を結んだ。これにより下田は閉じられたが、函館、新潟、横浜、神戸、長崎の5港が開かれた。さらに貿易に関する税金を自由に決められない、つまり〔② がない〕、また日本にいる外国人が法を犯しても日本の法律で裁けない、つまり〔③ を認める〕という、不平等条約だった。
- (5) 欧米との貿易を再開した日本は、主に〔① 〕を輸出した。経済が混乱し生活が苦しくなった人々が、幕府の政策に疑問を持ち始めた。長州藩などは、「天皇の権威を高め、外国人を追い払う」という考えの〔② 論〕を主張した。天皇の許可を得ずに不平等な日米修好通商条約を結んだ、大老の〔③ 〕は、特に批判にさらされた。そこで幕府の力を見せつけるため、強く批判していた〔④ 〕を死刑にするなど、処罰した。これを〔⑤ 〕という。この処罰によりさらに反感を買い、1860年に暗殺された。これを〔⑥ 〕という。

| | | |
|------|------|------|
| (1)① | (1)② | (1)③ |
| (1)④ | (1)⑤ | (1)⑥ |
| (1)⑦ | (2)① | (2)② |
| (2)③ | (2)④ | (3)① |
| (3)② | (3)③ | (3)④ |
| (3)⑤ | (4)① | (4)② |
| (4)③ | (5)① | (5)② |
| (5)③ | (5)④ | (5)⑤ |
| (5)⑥ | | |

やさしい中学歴史 11-7 チェック問題 氏名

- (1) 権威が大きく落ちた江戸幕府は、朝廷の力を借りて江戸幕府の政権を維持しようとする〔① 〕の政策を押し進めようとした。そして当時、巨大な兵力を持ち勢いのある藩は、鹿児島県の〔② 藩〕と山口県の〔③ 藩〕であった。
- (2) 薩摩藩では、大名行列を横切ったイギリス人を武士が殺害する〔① 事件〕をキッカケに〔② 戦争〕となった。薩摩藩はイギリスに惨敗した。また長州藩では、下関海峡を通る外国船を砲撃し、四か国連合艦隊による報復を受け敗北した。これにより薩摩藩も長州藩も外国勢力を撃退する攘夷は不可能とわかり 1866 年〔③ 同盟〕を結んだ。その説得をしたのが土佐藩の〔④ 〕である。
- (3) 1867 年、江戸幕府の 15 代将軍〔① 〕が、政権を朝廷に返上する〔② 〕を行った。それを受け朝廷は〔③ 〕を出し、天皇の政治に戻ることを宣言した。
- (4) 1868 年、旧幕府軍と、薩摩長州を中心とする新政府軍が京都で激突する〔① の戦い〕が起こった。西郷隆盛と勝海舟の話し合いにより、江戸城は戦いをすることなく明け渡された。それでも旧幕府軍の一部は新政府に抵抗した。この 1868 年から 69 年まで続く旧幕府軍と新政府軍の一連の戦いを〔② 戦争〕という。最後は函館の〔③ の戦い〕で、旧幕府軍は降伏した。

| | | |
|------|------|------|
| (1)① | (1)② | (1)③ |
| (2)① | (2)② | (2)③ |
| (2)④ | (3)① | (3)② |
| (3)③ | (4)① | (4)② |
| (4)③ | | |